

第32回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 平成29年 6月21日（水） 午後4時00分
- 2 開催場所 FM八女 本社 会議室
- 3 出席者 出席者総数 6名
委員総数 7名
出席委員（4名） 青木歳男 加藤大輔 荒川真美 酒井裕樹
レポート提出委員（3名） 吉武信博 木下靖之 篠原加代

放送事業者側出席者（2名） 高木祥平 中島直樹
- 4 議題 番組「がまだすワイド801」木曜日版
5月11日（木） 12：30～15：00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 地域密着型情報番組
- 7 審議内容
 - ・各コーナーを聴いてみたいと思わせるようなオープニングだった。コーナーのタイトルも良い。
 - ・ボイスリレーでは、ゲストとの絡みや話し方も良かったし、地域の方々とのふれあいを感じよかった。しかし、「クマノス（建物名）」の場所の説明がわかりにくかった。
 - ・八女クイズは難易度がちょうど良かった。単なるクイズでなく、答えに関するイベント情報などを、イベント関係者の事前収録音声でお伝えしていたところがよかった。タイミングもよかった。メッセージの間で、八女市内のお城情報（過去建っていたお城の場所や名前など）を聴いたときに、引き込まれると同時にパーソナリティの事前調べに感心した。
 - ・クイズの答えを聞くために市役所に電話をしてくる方がいたので、現地に出向かないとわからないような問題にしたほうが良いと感じた。
 - ・野菜日記は話し方や内容も良く、特に女性に人気のコーナーではないかと感じた。文章

を読んでいるものに、もっとパーソナリティの個性を加えたほうがより良いと思った。

・プチラジオドラマ「八女茶家の人々」第5話は登場人物の設定がわからず、声とキャラクターがあっていないと感じた。来週も聴きたいとは思えなかった。しかし、ラジオドラマという切り口で八女茶の各品種の説明をするというところは良いと思った。聴き手のことを考えたわかりやすい演出が必要。

・追憶～私のふるさと八女は、ほのぼのとして良かった。八女を離れて暮らす方からの八女への想いを聴くことができる良い企画だと思う。しかし、今回は話が上手なゲストだったが、今後の人選が大変ではないかと感じた。

・クッキングコーナーは玉ねぎの保存方法まで知れて良かった。簡単レシピを2つ紹介していたが、1つが簡単レシピで、もう1つを難易度が高いレシピとするのも良いかと思った。

・全体を通して、メッセージ数や内容など、FM八女が生活に欠かせない存在になってきていると感じた。最後の最後まで雑にならずに放送を終えるところは素晴らしいと思った。何気ない会話やコーナーの間に八女の情報をしっかり盛り込んでいるところが上手だと感じた。市民との繋がりや番組の身近さを感じた為、このまま役割が充実すると嬉しいと思う。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 8月25日（金） 午後4時00分

場所 FM八女 本社 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------